

平成28年度 学校関係者評価書

学校名	北海道札幌西高等学校定時制
-----	---------------

組織名	学校評議員会
評価者	・学校評議員5名

1 本年度の重点目標

- 1 生徒の能力・適性に応じた「分かりやすい授業」を研究し、興味関心がわく学習指導を展開する。
- 2 生徒一人一人の個性を尊重し、その主体性を重んじるとともに、豊かな心を育む教育活動の充実に努める。
- 3 進路目標の実現に向けて、計画的な進路指導の充実を図る。

重点目標の適切さ

・重点目標は生徒の実態を踏まえた適切なものである。

2 自己評価結果

評価項目	指標・結果等	「達成状況」自己評価	「取組の適切さ」自己評価	今後の改善の方策	自己評価の結果の内容の適切さ	今後の改善方策の適切さ
学習指導	【指標】 生徒実態アンケート調査の設問「授業の内容をどの程度理解していますか。」において、①「ほとんど全てがわかる」と②「7割くらいわかる」の合計が50%以上 【結果】 5月46.2%、11月30.8%	2.6	2.8	・生徒の実態を踏まえ、個々の生徒の能力に合わせて達成感を味わわせる指導方法について研究する。 ・各教科で行っている工夫の共有や、授業研究に取り組むなど、校内研修の充実を図り、教員の指導力の向上に努める。	3.6	3.8
評価者の意見等	・個々の生徒が満足できるよう指導の充実を図っていただきたい。 ・目標には少し足りなかったが、今後の改善方策を十分踏まえて指導していただきたい。 ・長く関わってきたが、年々授業をわかると感じる生徒の割合が増えてきていると感じる。					
生徒指導	【指標】 毎月のライントラブルが0(ゼロ) 【結果】 年間を通して1件のトラブルが発生	3.0	3.1	・各HRや集会時における指導や、SNSの使い方に関する標語コンクール等への応募、外部講師を活用した講演会の実施など、あらゆる機会を捉えた指導の充実に努め、生徒の心に届く指導を継続的に実施する。	3.8	3.8
評価者の意見等	・1件のトラブルが発生したということの意味を十分理解して指導に当たっていただきたい。					
進路指導	【指標】 進路未決定者数をゼロとする。 【結果】 進路未決定者数はゼロである。	4.0	4.0	・キャリア教育の全体計画に基づき、進路相談員などの外部人材を積極的に活用しながら、低学年から生徒の進路実現に向けた意識を高める取組を充実させるなど、計画的な進路指導の充実を図る。	4.0	4.0
評価者の意見等	・今後も進路未決定者がゼロで有り続けることを望む。 ・4年生、3修制の3年生の全員の進路が決定しているが、一人一人への指導に感謝する。					

【評価基準】

※自己評価の結果の内容の適切さ 4:十分適切な取組である 3:概ね適切な取組である 2:適切とはあまり言えない取組である 1:適切とは言えない取組である
 ※今後の改善方策の適切さ 4:十分な効果が期待できる 3:ほぼ十分な効果が期待できる 2:効果があまり期待できない 1:全く効果は期待できず、改善を要する